

G7札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合実行委員会 総会 次第

〔令和4年12月19日（月）10:30～11:30〕
〔場所：札幌グランドホテル 別館2階 グランドホール西〕

1 開 会

2 挨拶

3 議案審議

議案第1号 事業計画（案）について

議案第2号 収支予算（案）について

4 閉 会

事業計画（案）

令和5年4月15日(土)、16日(日)にG7札幌気候・エネルギー・環境大臣会合（以下「会合」という。）が札幌市で開催される。

本会合の開催は、北海道・札幌市の環境施策やSDGsの取組を国内外に発信し、道民・市民や企業の環境に対する意識向上を図ることにより持続可能な社会の実現に向けた取組を加速させる大きな契機となる。

また、世界中から注目が集まる重要な国際会議を開催することによる札幌市の国際都市としての知名度向上や、北海道・札幌市の食文化や観光資源などの魅力を発信する絶好の機会となる。

については、本会合の成功に向け、実行委員会として以下の取組を行う。

1 開催支援

会合開催に係る受入体制を整備するとともに、会合の円滑な開催を支援する。

(1) 受入体制の整備

警備・消防救急・医療体制等に関する関係機関との連携など

(2) 会合開催の支援

関係省庁や各国大使館等の視察対応、リエゾンの調整など

2 機運醸成

会合の開催を幅広く道民・市民に周知して開催機運を醸成する。

(1) 広報事業

ホームページ制作・運用、ポスター・横断幕等の告知物作成、カウンタダウンモニュメントの設置など

(2) 意識啓発事業

道内複数個所でのシンポジウム開催、小学生による「こども環境宣言」の発表、179市町村が参加するリレーメッセージ動画の放映など

(3) 記念イベント

会合の期間中に札幌ドームで環境技術のデモンストレーションやゼロカーボン北海道の取組を発信する環境イベントを開催

3 おもてなし

会合に参加する各国政府関係者等を歓迎する。

(1) 歓迎行事

空港での歓迎セレモニーの実施、道産食材等の提供や北海道を代表するアトラクションの実演などで歓迎するレセプションの開催など

(2) 歓迎装飾

空港・駅・市内中心部などにおける歓迎フラッグ等の設置、シティドレッシングの実施など

4 地域PR

各国政府関係者、報道関係者等に北海道・札幌市の魅力を発信する。

(1) 展示

プレスセンターなどで、北海道・札幌市における環境の取組や、食・観光などの魅力を発信するパネル展示を実施

(2) エクスカーション・プレスツアー

環境配慮型施設や再生可能エネルギー関連施設のほか、ウポポイなどの文化・観光施設等を巡るツアーなどを実施

収支予算（案）

収入の部

項目	予算額（単位：円）	備考
北海道負担金	35,000,000	
札幌市負担金	35,000,000	
その他（寄付金等）	30,000,000	寄付・協賛金、出展料等
合計	100,000,000	

支出の部

項目	予算額（単位：円）	備考
開催支援	2,756,000	受入体制の整備 会合開催の支援 等
機運醸成	57,938,000	広報事業 意識啓発事業 記念イベント 等
おもてなし	29,821,000	歓迎行事 歓迎装飾 等
地域PR	9,485,000	展示 エクスカージョン、プレスツアー 等
合計	100,000,000	

「G7札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合」の概要

1 開催日程

令和5年4月15日(土)、16日(日)

2 開催場所

札幌プリンスホテル

3 開催概要

- 参加国は、日本、アメリカ、カナダ、フランス、イギリス、ドイツ、イタリア、EUに加えて招待国・機関が参加。
- 大臣会合には、大臣や副大臣が参加し、G7が団結・協力して取り組む事項などをまとめた合意文書（コミュニケ）の発出を目指す。
- 大臣会合での議論に向けて、コミュニケの文案など、事務的な調整が行われる事務方会合は、大臣会合の直前まで交渉が続けられるのが通例。場合によっては、大臣会合と並行して開催されることもある。

事業計画（案） ※主なものを掲載

機運醸成

広報

各種広報媒体を用いて、大臣会合の開催を道民・市民にPR

- ✓ カウントダウンモニュメント
- ✓ 大型ビジョン広報や横断幕、懸垂幕、フラッグ等を市内に設置



シンポジウム

脱炭素の実現やその活動を通じた持続可能な地域づくりの視点から、広く理念を普及・発信

- ✓ 開催時期：2～3月
- ✓ 開催数：2回



(仮称) 札幌総合環境展

大臣会合に合わせて開催し、多くの道民・市民に楽しみながら最先端の環境技術や身近な取り組み等に触れてもらうことで、環境に対する意識の向上を図り、行動の変化につなげる

- ✓ 日程：令和5年4月15日(土)、16日(日)
- ✓ 場所：札幌ドーム
- ✓ 内容：企業等による最新の環境技術の展示・実演、ステージイベントなど



おもてなし

レセプション

北海道の魅力を盛り込んで、大臣会合に参加する政府関係者を歓迎

- ✓ 道産食材を使用した食事や、道産酒の提供
- ✓ 北海道を代表するアトラクションの実演



地域PR

プレスツアー・エクスカージョン

大臣会合を契機に、札幌市や北海道の「ゼロカーボン北海道」に向けた取り組みや、地域の魅力を国内外へ発信

- ✓ 海外メディア記者対象のプレスツアー
- ✓ 大臣会合関係者対象の体験型ツアー（エクスカージョン）



イメージ図 提供：アイヌ民族文化財団



⇒ G7を契機に「ゼロカーボン北海道」を推進

G7 札幌 気候・エネルギー・環境大臣会合実行委員会 構成員

顧問	北海道知事 鈴木 直道
会長	札幌市長 秋元 克広
副会長	北海道商工会議所連合会・札幌商工会議所会頭 岩田 圭剛

委員	札幌市副市長 石川 敏也
委員	北海道副知事 小玉 俊宏
委員	北海道経済連合会 会長 真弓 明彦
委員	北海道経済同友会 代表幹事 安田 光春
委員	ゼロカーボン北海道推進協議会 座長 山中 康裕
委員	札幌国際プラザ 理事長 町田 隆敏
委員	札幌エネルギー供給公社 代表取締役 吉岡 亨
委員	北海道熱供給公社 代表取締役 近藤 清隆
委員	北海道観光振興機構 会長 小金澤 健司
委員	札幌観光協会 会長 長野 実
委員	札幌市内ホテル連絡協議会 代表幹事 金森 淳司
委員	北海道エアポート株式会社 代表取締役社長 蒲生 猛
委員	北海道旅客鉄道株式会社 代表取締役会長 島田 修
委員	札幌駅前通まちづくり株式会社 代表取締役社長 芳村 直孝
委員	札幌大通まちづくり株式会社 代表取締役社長 島口 義弘
委員	株式会社札幌都市開発公社 代表取締役社長 小西 正雄

参与	北海道議会 議長 小畑 保則
参与	札幌市議会 議長 細川 正人
参与	国立大学法人北海道大学 総長 寶金 清博
監事	株式会社北洋銀行公務金融部 執行役員 部長 石田 裕一
監事	株式会社北海道銀行地域創生部 部長 鈴木 光博